



WILDERNESS MEDICAL
ASSOCIATES JAPAN



トレイルランナーのいのちを守る 「野外災害救急法」

トレイルランニングに最適なセルフレスキュースキル
“野外災害救急法” を学んでおこう！

WMAJ のカリキュラムは、人体の生理学からアプローチする救急法です。
自分と仲間のいのちを守り、快適なランを行うための明確な基準を身につけることができます。



たとえば、こんなことの答えが見えてきます。

- ・走っててなんだかフラフラしてきた。熱中症かな？
- ・低体温症ってどこまで進むと“ヤバい” サインなの？
- ・ウルトラランナーに起こりやすい低ナトリウム血症ってなに？
- ・レース中に転倒してケガ、これって捻挫？骨折？打撲？
- ・どういうコンディションまでいったらレースを諦めるべき？



充実した教材類

レクチャースライドを転写したノートや
フィールドに持ち運べるコンパクトなガイド、
ポケットマスクまでを標準教材にして学習をサポートします。



wmajapan.com

世界 31 か国で選ばれる、野外災害救急法
一般社団法人 ウィルダネスマディカルアソシエイツジャパン (WMAJ)

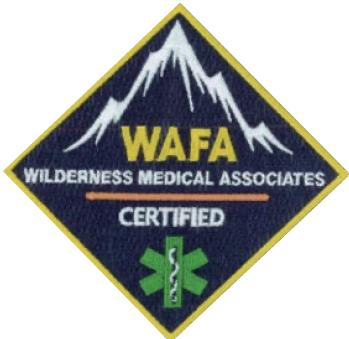


WFA ベーシック

- ・目の前に現れた傷病者の「命の緊急判断」やその処置
- ・一見大丈夫そうだが「実は大丈夫じゃない」の見分け方を学ぶことを目的にしたエントリーコース。

電波圏内で活動するアウトドア愛好家や野外救命に興味のある方など必要な基礎を学べるコースです。

実践的な活動に活かしたい方にお奨めのコース



WAFA アドバンス

WFA ベーシックの内容を深掘りし、さらに救助に時間がかかりそうな状況での行動基準を支えるコースです。そのために必要な

- ・体の問題を把握しリスト化できること
- ・リスト化した問題を軸に救助隊や外部と連絡が取れること
- ・ケガ人を「安心して動かせるか」の判断基準をもつこと

を目的にトレーニングします。

救助に時間がかかる山間部でアウトドアを楽しむ人から、顧客の安全に責任をもつガイドや野外教育者、野外で活動する救助隊や医療従事者には WAFA 以上の資格が有益です。

オンラインと実技を組み合わせて受講できる ハイブリッドスタイル

- ・スライドで学ぶ知識講習はオンデマンド化され、期間中好きな時間に何回でもスライドをじっくりと納得するまで見返せます。
- ・実技で学んだ知識を実践練習やシミュレーションによってさらに磨き、「手に残るスキル」として自分のモノにしていきます。



WMA Japan とは…。

救急車や救助隊がすぐに駆け付けられない、あるいは病院搬送までに時間を要する状況（ウィルダネス状況下といいます）で、現場にいる人ができる合理的な判断、処置、総じて「できること」を増やすためのトレーニングを提供しています。医師によって作られた信頼できるカリキュラムは、北米を中心に世界 30 か国以上で使われており、国内でも多くのトレイルランナーが受講しています。各種大会などでも採用実績があり、ガイドや救助隊までもが受講する「アウトドア救急法」の新たな決定版です。

Face any challenge , anywhere